３　学校の実態

学 校 の 実 態

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  １ 地域の実態 |  |
|  |
|  ２ 学校の概況 |
|  |
|  ３ 児童生徒の実態 |
|  　これからの学校教育は、学習指導要領の総則に示されたとおり、子供たちに求め　られる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」の実現を図り、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する教育の充実に努め、知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成することが必要である。 　また、豊かな心や健やかな体の育成については、道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実に努めなければならない。　　　　　　　よって、次のような項目ごとに、具体的な姿として児童生徒の実態をあげる。（１）生きて働く「知識・技能」の習得（２）未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成（３）学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養　（４）道徳性（思いやり、生命尊重、人権尊重等）　　　　　　　　　　　　　　　（５）基本的な生活習慣（６）体力、運動能力、健康面　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |